

# 老朽設備の補修

更新が困難なジャケットタンクや、ジャケット部分のみ腐食が進行しているタンクにプレートコイルを採用！

## プレートコイル 導入例



老朽化したジャケット部の穴あき  
補修してもまた別の箇所で漏れが発生  
根本的な解決が困難

クランプオンプレートコイルを  
取付けることで解決！

## 採用事例(設置方法一例)



ジャケットの補強部にプレートコイル取付用ボルトを溶接

プレートコイル取付

## 特徴・メリット

- ・タンク本体に異常が無く、ジャケット部分のみ腐食が進んでいる場合、ジャケットタンク一式を更新する必要が無いため、コスト低減が可能
- ・大型タンクや移設・更新が困難な場所に設置されたタンクに対しても、ジャケット部分をプレートコイルへ変更することで、保温・保冷機能を持たせることが可能